

## 5 中川まちづくりプラン【ボランティア、町内会/自治会など地域活動の担い手を増やす】

### 都筑区まちづくりプラン

#### [1-4] 公園・緑地の維持管理と活用 (30頁)

- ・ 公園等の愛護活動や雑木林・竹林を保全・管理する区民活動の促進・支援
- ・ 環境を守り育てることの楽しさを通じた輪の拡大

#### [2-4] 誰もが心地よく安心して暮らせるまちづくり (36頁)

- ・ 地域が主体的に活動する安全・安心まちづくり活動への支援
- ・ 自治会町内会の協力による防犯灯の設置や維持管理

#### [6-2] 美しい景観づくりの推進 (46頁)

- ・ 美しい街並みづくりや田園風景の保全について区民が活発に語り合う環境づくりの推進
- ・ 公園や緑道の管理への区民参加の推進
- ・ 駅周辺や歩道などの維持清掃の行政と区民との連携
- ・ 必要に応じた地区計画の検討

#### [6-4] 歴史と新しい文化が薫るまちづくりの推進 (46頁)

- ・ 区民の自主的な環境保全活動の支援などを通じた新しい郊外型住文化の創出
- ・ 新しい都市型コミュニティの形成・支援

### <地域活動の担い手増加策>

平成28年2月6日(土)、地域と都市大学生が参加し、どうしたら地域活動の担い手を増やせるか検討した結果である。今後、更に検討を進め、実行できる対策から導入していく。

## 1 学生／若者の参加を増やすアイデア

| 項 目    | ア イ デ ア  | 検 討 体 制                  |
|--------|--|--------------------------|
| 情報発信   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学内での引き継ぎ体制の確立</li> <li>・ ボランティアの存在をSNS等で告知する。</li> <li>・ 地域住民から学生への情報提供</li> <li>・ 誰が主体になっているかの広報をする。</li> </ul>  | 検討委員会（都筑区、東京都市大学、ぐるっと緑道） |
| コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知り合いをつくる。</li> <li>・ 顔の見える関係をつくる。</li> <li>・ 若者や学生に対し受け入れやすい状況をつくる。</li> <li>・ 学生へのコミュニティの場の提供</li> <li>・ 第三の居場所をつくる。</li> <li>・ 何に対して関心があるのか分かる関係を築く。</li> </ul> |                          |
| 学校     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カリキュラムに導入</li> <li>・ 学校で地域活動への参加を年1回強制する。</li> <li>・ 授業等で参加するきっかけをつくる。</li> <li>・ 授業の一環として地域と学生の繋がり場の提供をする。</li> </ul>  |                          |
| 企画     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生と地域住民が共同で行える行事の提案</li> <li>・ 参加者に役割を持たせるよう工夫する。</li> <li>・ 楽しんでもらえるような企画をし、次回以降の参加を促す。</li> </ul>   |                          |
| 対価     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アルバイト代の支給</li> <li>・ 弁当、飲み物、お菓子などの配布</li> <li>・ 地域活動の一員という意識を持たせるために腕章、バッジ等を授与する。</li> </ul>  |                          |

## 2 地域住民の参加を増やすアイデア

| 項 目       | ア イ デ ア   | 検討の方向               |
|-----------|---|---------------------|
| 活動PR      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・何をやっているのかをPRする。</li> <li>・参加のきっかけを広く呼びかける。</li> <li>・活動の具体的な内容と魅力の広報をする。</li> <li>・ボランティアをすとうれしい事があるのをPRする。</li> <li>・どんなボランティアがあるのか紹介する。</li> <li>・タウンニュースなどで取り上げてもらい一般人へ告知する。</li> <li>・地域活動の広報、報告、発表の共通の場を設ける。</li> <li>・活動情報をHPでアピールする。</li> <li>・まちづくりイベントのなかでブースを作り活動を紹介する。</li> <li>・駅舎内に活動掲示板をつくり情報発信（映像スクリーン）</li> <li>・活動団体の紹介をする。</li> </ul> | 協力して参加者を増やす方法を検討する。 |
| 企画(楽しい体験) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加して楽しかったと思ってもらえるような企画</li> <li>・地域活動団体と一緒にイベントを実施</li> <li>・参加者、活動団体の交流の場を企画</li> <li>・気軽に参加できるように時間設定をしない。</li> <li>・定年を超えた男性でも入りやすい企画</li> </ul>   |                     |
| 登録制度      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア参加希望者の登録制度を実施</li> </ul>  |                     |
| 参加者への声かけ  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験教室やシェアハウスなどで声かけし輪を広げる。</li> <li>・近所づきあいや自治会などで声かけ</li> <li>・サークルにボランティアを義務づけて、入り口とする（餅つき大会でのケアプラザ）。</li> <li>・強引にでも一回誘ってみる。</li> <li>・メール以外でもマメに呼びかけを行う。</li> </ul>   |                     |

|                 |   |  |
|-----------------|---|--|
|                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人に積極的に参加の声かけをする。</li> <li>・一人での参加に抵抗があるため知り合いに声かけ</li> </ul>  |  |
| 子供・親            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校で地元の活動を紹介する。</li> <li>・地域の学校を通じて働きかける。</li> <li>・子供向けの企画で親も引き込む。</li> <li>・親子キャンプで防災訓練を実施する。</li> </ul>                                     |  |
| ボランティア<br>団体の運営 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間を信頼して任せる度量が必要である。</li> <li>・顔が見えやすい運営</li> <li>・「褒めてくれる人」を活動に入れる。</li> <li>・イベント後の「打ち上げ」を毎回の楽しみにする。</li> <li>・参加してくれた方へ何らかの対価を考える。</li> </ul> |  |